

～『自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして～

## ★『高校生がつくる、未来のまえばし会議』に参加しました！★



前橋市内の高校生が主役となり、「理想の前橋」について語り合う「高校生がつくる、未来のまえばし会議」が3/22（土）に共愛学園前橋国際大学を会場に開催され、本校生徒が参加しました！

### ～イベント概要～

「高校生がつくる、未来のまえばし会議」は前橋市内の高校生が前橋市の未来について**町づくりやサステナブルな取組をテーマ**に高校生同士で意見交換をし、前橋市および前橋市内の企業に対して提案・発表する探究学習会議で、デジタルでの意見交換の場と、リアル会議を融合させた新たな取組となります！

昨年度に引き続き2回目の参加です！今年は前橋市内の高校生約20名が会議に出席しました！また**小川晶前橋市長**にもお越しいただき、アイデアだけにとどまらず実際に実現に向けて動き出していけるオープンな会議となりました！

### ～事前学習～

めぶくグラウンド株式会社が製作したデジタル地域活性プラットフォーム『めぶくコミュニティ』を活用して事前学習行いました。オンライン上で議論するのは不安なのでは？というご意見もありますが、「めぶくコミュニティ」にはデマや悪意のある発言、なりすましが存在しません！なぜなら、めぶくコミュニティには、「マイナンバーカード」による本人認証をおこなった『めぶくID』の発行が必要で、ネットリテラシーが担保された環境となっているため、安心していつでも活発な議論が行えます！**「めぶくコミュニティで事前に議論を深め、当日には対面によるさらに濃密な議論をすることができました！」**



### ～当日の生徒の様子～

午前中は「IKEA 前橋」、「株式会社ジンス」、「株式会社良品計画」などの市内に店舗をもつ多くの企業が参加し、会社の生い立ち、企業理念、**前橋市で実際に行われているまちづくりの取組**についてなどご講演いただきました。前橋市民のためにさまざまなイベントを行っており、多様な方面で活躍されていることを知り、地域活性化の方法がたくさんあることを学びました！これにより、**高校生たちが地域の現状や課題をより深く理解し、実現可能な提案を考えるきっかけ**となりました！



株式会社ジンスの方に本校生徒が質問している様子です！

いただいた貴重な機会を無駄にせず、勇敢に取り組んでいる様子がかえります！

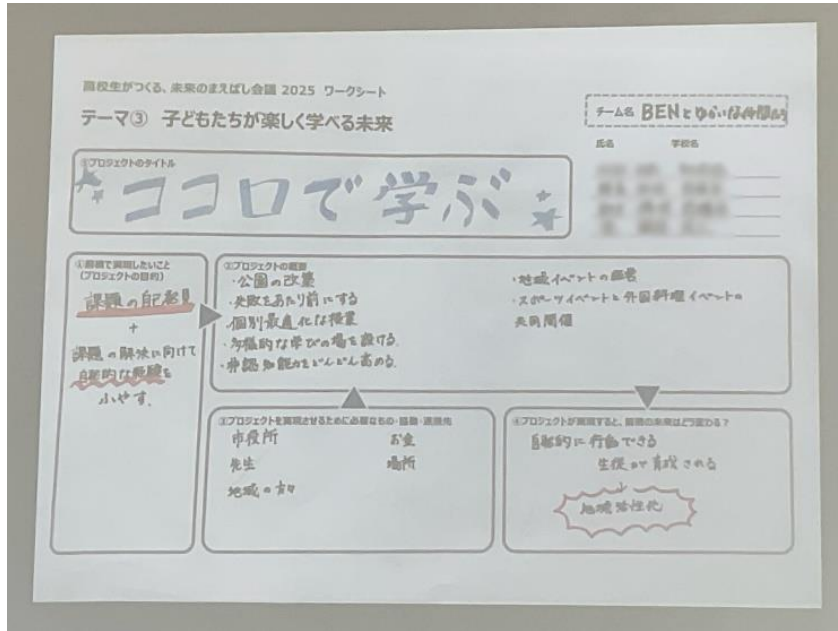
午後は、実際にまちづくりやサステナブルな取組をテーマに高校生同士で意見交換しました。『**新たな発想で「ものづくり」ができる未来**』、『**地域全体を巻き込んだ楽しいイベントのある未来**』、『**子どもたちが楽しく学べる未来**』の3つのテーマに分かれてディスカッションを行いました。意見交換の場には市内の企業の方々も参加し、地域の実践者との対話を通じて、前橋の未来をどう考えるか、自分事のように現実味のある提案が出来上がりました！

そして最後には、高校生ならではの視点で考えたまちづくりに関する斬新なアイデアを**市内の企業の方々へ発表します**。発表後にも活発な質疑応答があり、さまざまな視点が加味されより洗練されたよい提案となりました！



上の写真は実際のディスカッションの様子です！

次世代を担う高校生たちが、**身近な存在である前橋市の未来について考えるきっかけとなり、まちづくりへの参画意識を高める場になったでしょう！**



左の写真はディスカッションを通して高校生が提案された意見です！他にも、「からっ風を利用したイベント」や「ペヤング工場をテーマパークとしたペヤング工場」や「小学校と老人ホームが一体化した交流施設」など斬新なアイデアが議論されました！（未来のまえばし会議担当：横島 大樹）

「グローバル」、つまり地球規模の視野を持ちながら地域で行動することの価値を実感できた、とても貴重な経験となりました。私たちの身近にある企業が、それぞれの特色を活かしながら「地域のために何ができるのか」を探究していることを知り、深く感銘を受けました。取組は異なりますが、共通しているのは「企業は地域の一部であり、決して中心ではない」という考えを持っている点だと感じます。地域を盛り上げるサポーターとして関わり続け、人々を良い方向へ巻き込んでいくその姿は、とても魅力的でした！  
今回、前橋市の未来についてディスカッションを重ねる中で、斬新なアイデアやポジティブな意見が次々と生まれ、そのたびにワクワクしました。地域の可能性は無限であり、私たちのアイデア次第でさらに盛り上げていけると実感し、一人ひとりの意見が持つ力の大きさを改めて感じました。この経験を通じて受けた多くの刺激を心に刻み、これからの人生に必ず活かしていきます。 生徒会長2年 腰高 紗依

今回、未来のまえばし会議に参加できてよかったと思っています。普段は中々聴くことのできないような企業様の講演を聞く事ができ貴重な体験をさせていただけました。それぞれ課された課題について議論するディスカッションでは、最初はしっかりと自分の意見を出したり、議論をする事ができるかなどの不安もありましたが、他校の生徒と話しているうちに様々な意見が出て、バラバラな意見を話し合うことによってうまくまとめ上げ、最後は良い意見を出す事ができました。この様に誰かと課題解決に向けて話し合うイベントには参加した事が無かったのでとても良い経験になりました。このような体験を少しでも何か活かせる様に頑張っていきたいです。 生徒会書記1年 岡野 夢大

今回はめぶくグラウンド主催の「高校生がつくる、未来のまえばし会議」に参加させていただきました。この会議で大手企業のIKEAさんやJINSさん、良品計画さんの講演を聞くことができました。企業が地域活性化するためにアンケートをとったり、イベントを開催したり、商店街を活用したりしていたと知り、様々な地域活性化の方法があることを知ることができました。また、そのことを取り入れつつ前橋市の問題を見つけ、生徒たちで問題解決案を出し合い、話し合いを進めていき、その案をどのように実現していくかなどをディスカッションしました。生徒たちでディスカッションしたことで、その案を煮詰めることができました。また、その案を今回参加された生徒や関係者の前でプレゼン行うということさせて頂きました。多くの人の前でプレゼンするというこの体験はとても貴重なものとなり、今後活かしていけるものになったと思います。今回の活動を通して自分の「非認知能力」を高めることができたと思います。今後の生徒会活動において今回の経験を活かして新しく入学してくる1年生を引っ張っていきたいです。 生徒会会計1年 平沢 拓夢

★教頭より★  
「マイナンバーカード」によるログインで利用できる「めぶくコミュニティ」が目指すのは、「安心安全なネット環境」です。当然、ネット上での発言にも責任をとる必要が出てきますが、互いの身元が保証されていますので安心です。さすが「デジタルグリーンシティ」を目指す前橋市です！また、「高校生が前橋市をつくる」という点も素晴らしいと感じます！「生徒の思考」は「未来そのもの」です！実際に「ジンス」さん、「IKEA」さん、「良品計画」さんという全国はもちろん、世界規模で展開されている企業のお話を聞けたということも財産ですし、今回の経験によって「未来の前橋市をつくる人材」に成長するきっかけになったと思います！今回参加した生徒が、今後どのような人材に育つのか楽しみです！ 教頭 星野 亨

★校長より★ 前橋市はアーバンデザインとして民間主体のまちづくりを推進するための指針が定められており、国土交通大臣賞の受賞等、現在注目されています。まちづくりの方向性や、将来像のイメージを示すことで、まちづくりビジョンを共有し、また具体的な事例の提案により、民間主体のまちづくりへつなげています。この策定により、市民や企業、行政のそれぞれが「自分ごと」として地域の課題を捉え、自主的、または連携して課題解決に取り組み、中心市街地の活性化を図ることをねらっています。今回参加した生徒の皆さんも、「自分ごと」として前橋市の将来像を考え、ディスカッションしてくれました。高校生が地域のことを考えたり、地域の活動に参加したりすることは高校生本人、地域の双方に大きなメリットがあります。機会がありましたら、地域の取組に参加してみてください。きっと前橋が「自分ごと」になります。 校長 原 拓史